

てんいみつど

転位密度

■ 用語解説 ■

転位密度は、第一義的に「結晶の単位体積中に存在する転位線の全長である」と定義されている。転位密度が増加すると転位同士の相互作用が大きくなり、転位は動きにくくなる。